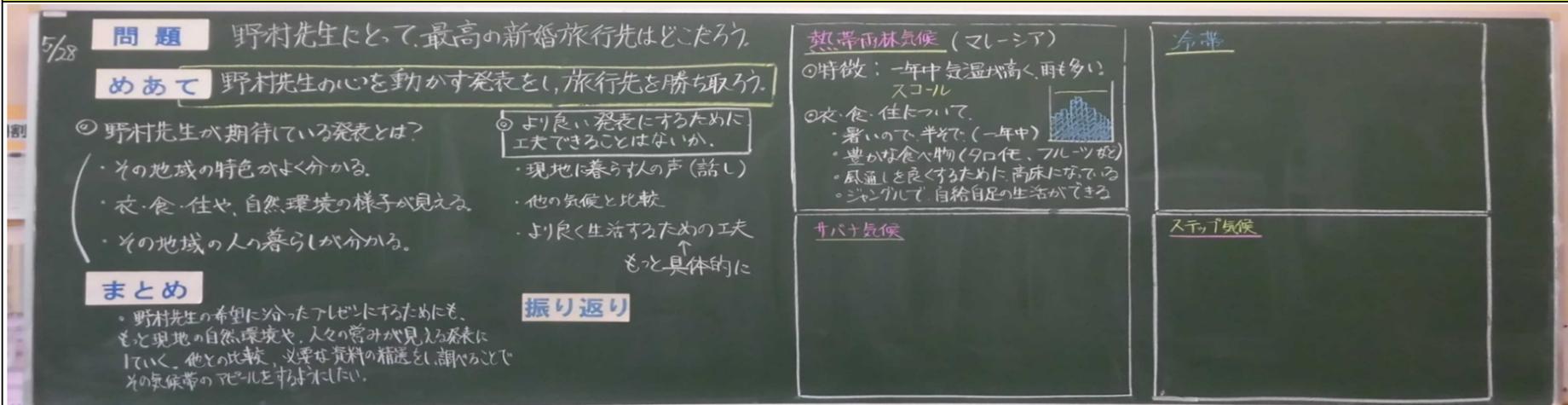


【本時の目標】 根拠を基に表現し、多面的・多角的に考えることができる。
 【本時における社会的な見方・考え方】 自然的条件や社会的条件に着目して比較することにより、地域の共通性や特殊性を見出す。



◎深い学びを実現する「問題」と「めあて」の工夫
 本時は自分たちの先生が希望する新婚旅行先を決めようという身近な「問題」を設定することで生徒の学習意欲を高め、自分たちが旅行代理店となり各気候帯の場所や地域のプレゼンを行なう。旅行先を勝ち取るために、いかに自分たちの調べた気候帯の自然的特色、社会的特色をふまえ、旅行者の希望する人間の営み温かさに触れる旅行という条件に沿った発表にするか。他の班のプレゼンから学び、気候帯間の比較を通して分かったことや疑問を見出すことを狙いとできる「めあて」を設定したいと考えた。
 ◎教科の見方・考え方を働かせて課題解決させる手立て
 自然的条件や社会的条件に着目させ、多面的・多角的に考え追究していく。また、他者の意見を聞き比較することで自分の意見を深め、学んだことを生かして問題解決へと繋げる。



<p>【課題に向けて本時のめあてを意識させる】</p> <p>T：前の時間まで、皆さんは班でそれぞれの気候帯について調べてきました。本単元の問題に向けた準備はできましたか？</p> <p>※問題の確認</p> <p>T：今日は、それぞれの班が旅行会社として自分たちがお勧めする気候帯の国や地域、場所を実際にアピールしてもらいます。さて、野村先生が実際に行ってみたいと思うのはどの班のプレゼンになるでしょうか。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>問題：野村先生にとって、最高の新婚旅行先はどこだろう。</p> </div> <p>T：野村先生が聞きたい発表とは、どのような発表だろう？</p> <p>S：お勧めの気候帯の特色がよくわかる発表。</p> <p>S：その国や地域の人の生活の様子が伝わる発表。</p> <p>S：衣食住や自然環境が見えてくるような発表。</p> <p>S：野村先生が希望する、そこでしか体験できない内容の発表。</p> <p>・</p> <p>・</p> <p>・</p> <p>T：なるほど。それでは、本時のめあてをどのようにしますか？</p> <p>※生徒の言葉からめあての設定</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>めあて：野村先生の心を動かす発表をし、旅行先を勝ち取ろう。</p> </div>	<p>【自分たちの意見を相手に伝わるように表現する。】</p> <p>【しっかりと発表を聴き、疑問点を見つける】</p> <p>T：それでは各旅行会社に前に出てプレゼンを始めてもらいます。持ち時間は発表と質問タイムを含めて5分とします。必要な資料等も上手く利用してください。聞く人も後で質問ができるように、真剣に発表を聞くようにしてください。</p> <p>※各班の発表、質問・意見の受付（生徒の主体的な活動・対話・思考）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・熱帯（熱帯雨林気候、サバナ気候） ・乾燥帯（砂漠気候、ステップ気候） ・冷帯 ・寒帯 ・高地 <p>※各班の資料を黒板に貼る。</p> <p>T：さて、各旅行会社のプレゼンが終わりました。まだ言い足りない部分や、聞きたいこともあったのではないかと思います。意見によっては、答えることのできない質問や焦ったものもあったのではないのでしょうか？</p> <p>S：あの質問に分かりやすく答えることができなかった。</p> <p>S：もっと伝えられる部分があったのでは・・・。</p> <p>S：あの班の発表が分かりやすくて、特色が理解でき行ってみたいと思った。</p> <p>・</p> <p>・</p> <p>・</p>	<p>【班で振り返り再考し、新たな課題解決に向けた方法を探る。】</p> <p>T：それでは、自分たちのプレゼンを振り返ってみてください。友だちの意見も参考にして、もう一度自分たちの発表を見直してみましょう。野村先生の心を動かす発表にするために、更に良いものにできないでしょうか。</p> <p>※班で再考</p> <p>S：もっと衣食住について、特色が分かりやすく伝わるように調べてみないといかん。他の気候帯と比較してみよううちの良さって何やろう？</p> <p>S：その地域に暮らす人の言葉も欲しいね。現地の人の言葉は本当の説得力がある。</p> <p>S：あの気候の生活と似ている部分があるんじゃない？でも、自分のところでしか体験できないこともたくさんある。その部分をもっと深く調べてアピールできんろうか？</p> <p>S：あの班の質問に対して、もっと具体的な返しができんかったろうか。他の資料も参考にして調べてみたい。</p> <p>S：このままじゃあ、他の班に旅行先を取られそう。もっと自分たちの気候帯の特色や、他では体験できないことを探そう。</p>	<p>【本時を振り返り、学習したことや疑問に感じたことをまとめる】</p> <p>T：今日の授業では、それぞれの班が野村先生の新婚旅行先をめぐるアピールしてくれました。各班の発表を聞くことで、それぞれの気候の特色が見えてきたのではないのでしょうか。今日の授業についての自分なりのまとめを書いてください。</p> <p>S：自分たちの班は自然的な条件の面からは良く調べることができていたが、他の班の発表を聞いて、もっと衣食住についての面から調べてアピールする必要があったと感じた。</p> <p>S：プレゼンでは自分たちがアピールしたいことをしっかりと発表できたと思う。自然環境や現地の人の声も入れる工夫もでき、他の班に負けない説得力のある発表ができた。</p> <p>S：他の班のプレゼンでいま一つ分からない部分があったが、どのように質問していいのかが分からなかった。その部分については後で聞いたり自分で調べてみようと思う。</p> <p>S：現地の自然環境の特色や人々の生活の様子をより分かりやすく伝えるためにも、もっと様々な資料から調べて具体的にプレゼンする必要がある。</p> <p>S：野村先生が希望する、その地域でしか体験することのできないことを、他と比較しながらアピールする必要がある。</p>
--	--	--	---

<p><指導上の留意点> 問題を再確認させ、生徒の言葉からめあてへとつなげる。</p>	<p><指導上の留意点> 教師側は補足や助言にとどめ、生徒の対話を促す。聞く人に伝わる発表の仕方、発表を真剣に聞く姿勢を意識させる。</p>	<p><指導上の留意点> 活発な意見交換ができるよう支援し、工夫できる部分を全体で共有する。</p>	<p><指導上の留意点> 個々で本時の学習を振り返り、自分の言葉でまとめが書けるようにさせる。</p>
--	---	---	--

<p>評価規準</p>	<p>根拠を基に表現し、多面的・多角的に考えることができている。【思考・表現・対話】</p>
-------------	--

※ 「主体的・対話的で深い学び」を実現するための実践研究事業においては、学習指導要領（平成 29 年 3 月告示）に基づいた授業づくりを行っているため、育成すべき資質・能力の 3 本柱による目標及び評価を設定しています。